Creative Enzymes®

セルビブリオ・ジャポニクス由来のアセチルキシランエステラーゼ、組換え型

Cat. No. NATE-1194

Lot. No. (See product label)

はじめに

□明	酵素学において、アセチルキシランエステラーゼ（EC 3.1.1.72）は、キシランおよびキシロオリゴ糖の脱アセチル化という化学反□を触媒する酵素です。この酵素は加水分解酵素のファミリーに属し、特にカルボン酸エステル結合に作用するものです。
別名	アセチルキシランエステラーゼ; EC 3.1.1.72; 188959-24-2; 9000-82-2

製品情報

由来	セルビブリオ・ジャポニクス NCIMB 10462
形態	3.2 M 硫酸アンモニウムで供給されます
EC番号	EC 3.1.1.72
CAS登□番号	188959-24-2;9000-82-2
分子量	39090.9 Da
純度	> SDS-PAGEによる判断で95%
活性	410.0 U/mg
濃度	1845.2 U/ml
最適pH	8.5
単位定義	1単位は、pH 8.5および25°Cで、0.1 M HEPESバッファー（pH 8.5）中で、400 nmで測定し、消光係数18000 M-1cm-1を使用して、pNP-アセテート（0.27 mM）から1マイクロモルのpNPを1分あたり放出するのに必要な酵素の量として定義されます。

保管・発送情報

保存方法	4°Cで保管してください（常温で発送されます）